

議員総会 会議録（要点筆記）

日時：令和7年9月30日（火）

午後2時10分 開議

午後2時30分 散会

場所：全員協議会室

○議長（石川英之）

議員総会を開きます。

議題1. 事業評価について行います。

各常任委員会において、議会事業評価を実施する対象事業を選定し、分科会で議会事業評価を実施いただきました。その後、9月29日に開催した委員長連絡会議にて、提出された議会事業評価に対する文言整理を行っていただきました。

それでは、各常任委員会から報告をいただきたいと思います。資料は、Side Books で配信しておりますので、指摘事項等を中心になるべく端的にご説明いただき、後の協議に時間を割いていきたいと思います。

では、総務委員長からお願いします。

○総務委員長（中村和也）

【資料「議会事業評価結果表」に基づき説明】

○議長（石川英之）

説明は終わりました。ご指摘ご質問がございましたらお願いします。

ないようですので、総務委員会についてはこれで終わります。

次に文教厚生委員長をお願いします。

○文教厚生委員長（國弘秀之）

【資料「議会事業評価結果表」に基づき説明】

○議長（石川英之）

説明は終わりました。ご指摘ご質問がございましたらお願いします。

○渡邊昭司議員

提言①について、セントラル愛知交響楽団の公演回数を2回から1回に減らすことで、予算が削減されると思いますが、項目2の「観点評価」ではコスト削減の余地が「なし」となっています。これは、公演回数を2回から1回に減らすことに伴い、削減した分を提言②の新たな事業に予算措置をするという考えでよろしいですか。

また、提言②について、委員長から具体的な事業内容の説明が口頭でありましたが、結果表にも記載された方が良いと思いますがいかがですか。

○文教厚生委員長（國弘秀之）

1点目のコスト削減余地については、セントラル愛知交響楽団の公演回数を減らせば、その分予算は削減されますが、音楽のあるまちづくり事業の規模そのものは縮小させるべきではないと考えています。公演回数を減らした部分の予算は、提言②に繋がり、クラシック音楽以外のジャンル、例えば学校教育でも取り込まれているダンスや音楽イベントの拡充ということに予算を充てていただきたい

と考え、コスト削減余地は「なし」ということにさせていただきました。

２点目の提言②の具体的な事業については、音楽には様々なジャンルがあり、特定することが難しかったため、記載していません。

○渡邊昭司議員

昨年度、事業評価の結果を当局へ通知した際に、ある程度具体的な事業内容を示して欲しいとの指摘がありましたので、今年度は詳しく記載した方が良いと思います、意見させていただきました。

○議長（石川英之）

しばらく休憩します。

午後２時２０分 休憩

午後２時２７分 再開

○議長（石川英之）

会議を再開します。

休憩中にご協議いただきました指摘事項の整理につきましては、文教厚生委員会の正副委員長に一任することとします。

文教厚生委員会についてはこれで終わります。

次に建設産業委員長をお願いします

○建設産業委員長（伊藤正興）

【資料「議会事業評価結果表」に基づき説明】

○議長（石川英之）

説明は終わりました。ご指摘ご質問がございましたらお願いします。

ないようですので、この件はこれで終わります。

以上で本日の議題は全て終了しました。これにて、議員総会を散会します。

午後２時３０分 散会